



設備工事業である三和電業グループの仕事は、三和会をはじめとする協力会社の皆さまのお力添えが無くては成り立ちません。日頃の感謝を込めて、三和を支えてくださっている皆さまをご紹介させていただきます。

- 第12回 - 佐川電機株式会社 様



佐川 裕章 様

創業 : 1945年
所在地 : 徳島市山城西
従業員 : 35名
代表者 : 佐川 裕章
お付き合いの深い部門 : 三和電業(株)
徳島支店・北島支店、三和空調(株)

今回は、三和会の幹事をお務めいただいている佐川電機株式会社 代表取締役 佐川 裕章 様をご紹介させていただきます。

一まずは、会社の成り立ちと現在までの歴史について教えてください。

戦後間もない昭和23年に、前身の電気商社を私の祖父が創業いたしました。現在の東芝グループが分社化、事業部展開を繰り返す以前の昔に当時のあらゆる東芝商品の徳島県での専売権をいただき、東芝の発展に後押しされ成長ができませんでした。現在では、裸銅線、碍子とランプだけでスタートした家内事業からは想像も出来なかった程に取扱分野と品種に広がりを見せました。技術力も知恵もない地方の「電材屋」ですが、お客様に教を乞いながら何とかここまでは地域社会に貢献できるよう一所懸命に精進を続けてまいりました。

一佐川電機株式会社の強みを教えてください。

ございません。(もし有るとするなら社員間でベクトルの方向だけは一致しているということです。方向の正しさと長さはこれからですが。)

一三和電業グループとのこれまでのお付き合いの中で、思い出深い現場や人物があれば教えてください。

私の入社時の上長が三和電業の担当でしたので、大塚グループ様、日亜化学工業様といった徳島を代表する企業様の新築現場や設備改修の現場で勉強させていただけることが多く幸運でした。ある件名の商品手配の際に、上長と私の間で互いに相手が特注品を発注するだろうという勘違いがあり、竣工に間に合わない危機を引き起こしてしまいました。その時の代人さんが、一息私を叱責した後こっそりと「止まなかった雨はない、終わらなかつた現場もない、今から最善をつくしてくれ」と肩をたたいてくれたことがあり、それ以降、私の中に「テーマはNEXT!」的な自分への掛け声が生まれました。感謝いたしております。

一最後に、今後の展望を教えてください。

今後は、ますます業種やエリアの垣根が消失し、お客様の要求の難易度、価値ともに高まり、「地域の電材店」的な存在は不要となりまじょうが「地域で一番親切な電材店」を標榜し続け、社員個々の自己研鑽と自己実現を応援できる企業に育つことで、お客様にご満足いただける集団を目指して参ります。

一ありがとうございました!



本社社屋